

2022年12月期 第1四半期 決算説明資料

2022年7月14日



- 1 2022年12月期第1四半期 連結業績概況
- 2 2022年12月期第1四半期 通期のトピックス
- 3 参考情報

連結業績ハイライト

- 2022年第1四半期は新型コロナウイルス感染拡大防止のための制限が緩和され、経済活動正常化に向けた動きが見られた。しなしながら、中国における感染再拡大やウクライナ情勢を起因とする原材料・エネルギー価格の高騰により消費マインド低下は継続している。
- 2022年第1四半期の連結売上高は**403百万円**で前年同期比31.3%減。

連結業績の概況

前年同四半期において戸建及び中古マンションの引き渡しが多数あったため、前年同四半期と比して連結売上高が減少。不動産仲介業・不動産管理業においても新型コロナウイルスの影響で収益性が低下。これらのことから親会社株主に帰属する四半期純損失42百万円を計上。

連結業績 (百万円)	2021年12月期	2022年12月期			
	第1四半期 (累計) 実績	第1四半期 (累計)		通期業績予想	進捗率
		実績	前年同期比		
売上高	587	403	68.7%	3,439	11.7%
売上総利益	203	156	76.8%	1,011	15.4%
営業利益	▲2	▲34	—	110	—
経常利益	3	▲31	—	111	—
四半期純利益	▲9	▲42	—	69	—

※注 企業結合に係る暫定的な会計処理を前年第3四半期で確定したため、前年第1四半期末の数値を修正しています。

連結財政状態の概況

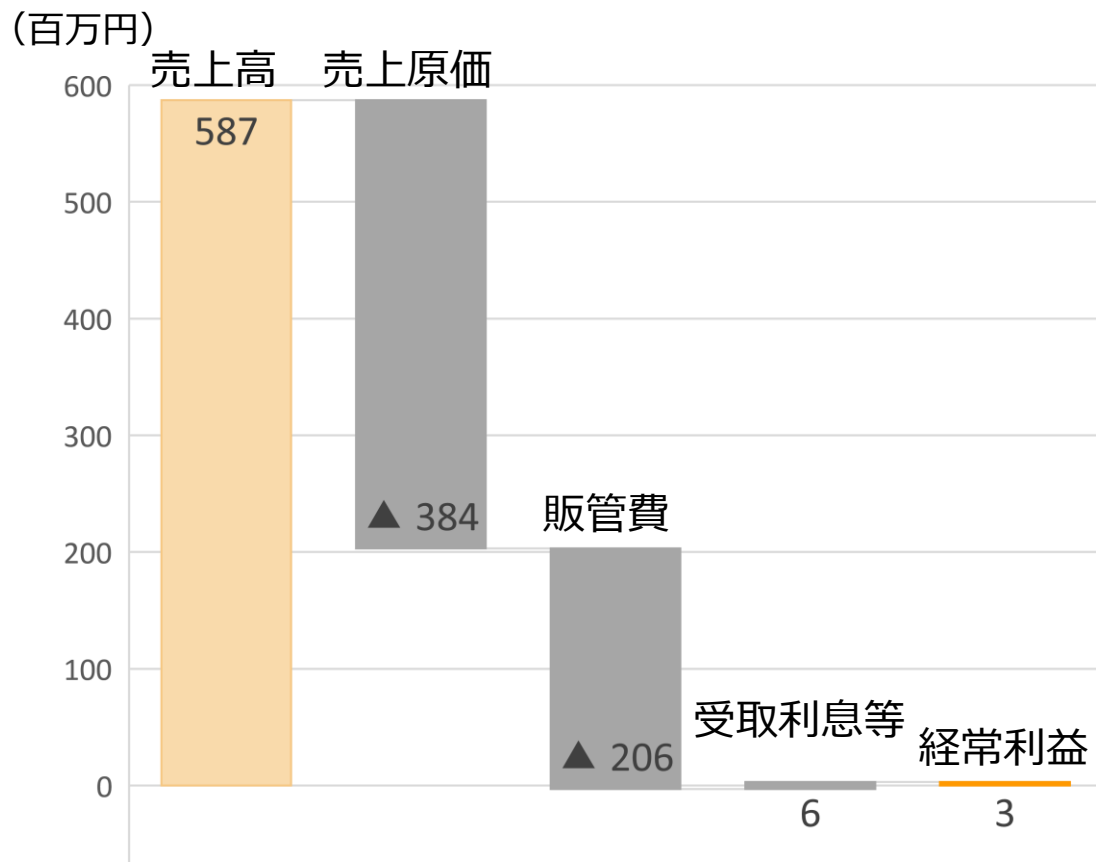
現預金の減少146百万円と仕掛販売用不動産の増加48百万円等により資産合計は前会計年度末より60百万円減少。

未払金の減少31百万円等により負債合計は前会計年度末より21百万円減少。

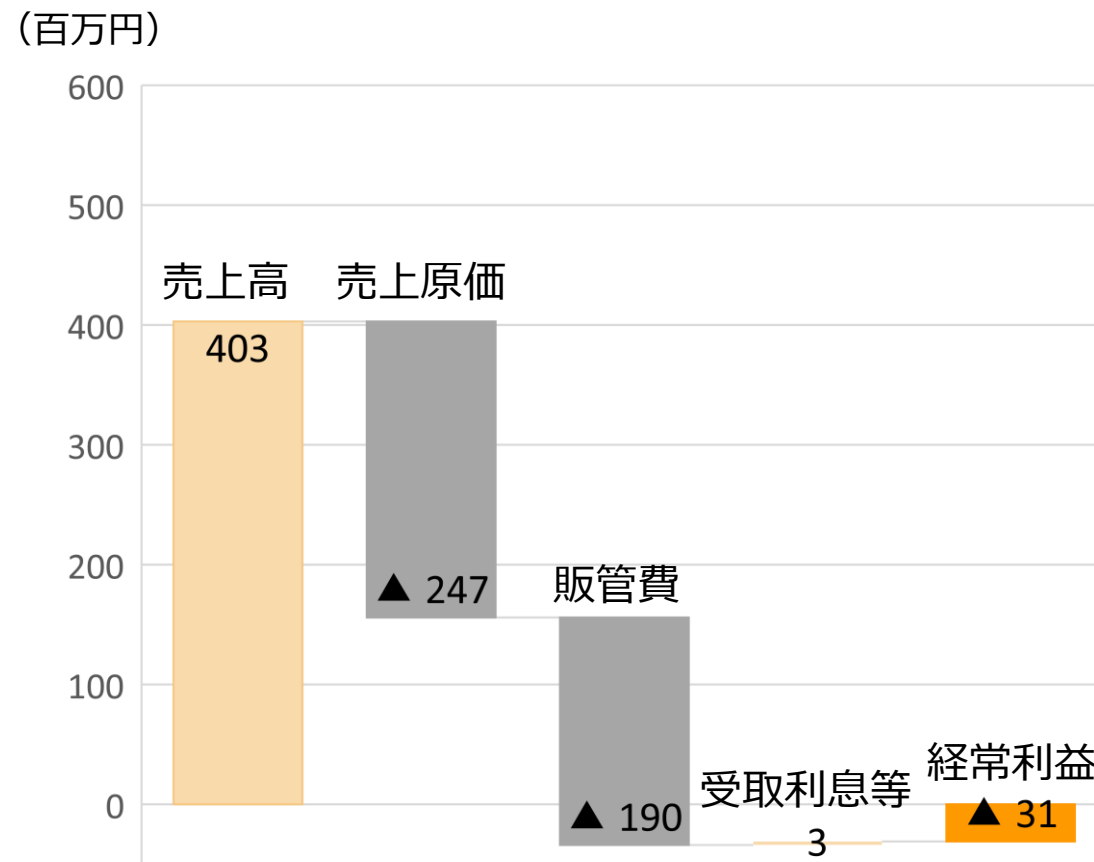
連結貸借対照表 (百万円)	2022年3月末	【前年末】 2021年12月末	前年増減比	【前年同Q】 2021年3月末	前年同四半期 増減比
流動資産	1,803	1,874	▲3.8%	1,841	▲2.1%
うち現金及び預金	283	430	▲34.1%	699	▲59.4%
固定資産	1,198	1,188	0.8%	1,702	▲29.6%
資産合計	3,001	3,062	▲2.0%	3,543	▲15.3%
流動負債	757	777	▲2.5%	906	▲16.4%
固定負債	651	653	▲0.3%	1,014	▲35.8%
負債合計	1,409	1,430	▲1.5%	1,921	▲26.7%
純資産	1,592	1,631	▲2.4%	1,622	▲1.8%
うち資本金	1,992	1,992	—	1,992	—

利益の状況

売上高～経常利益の内訳



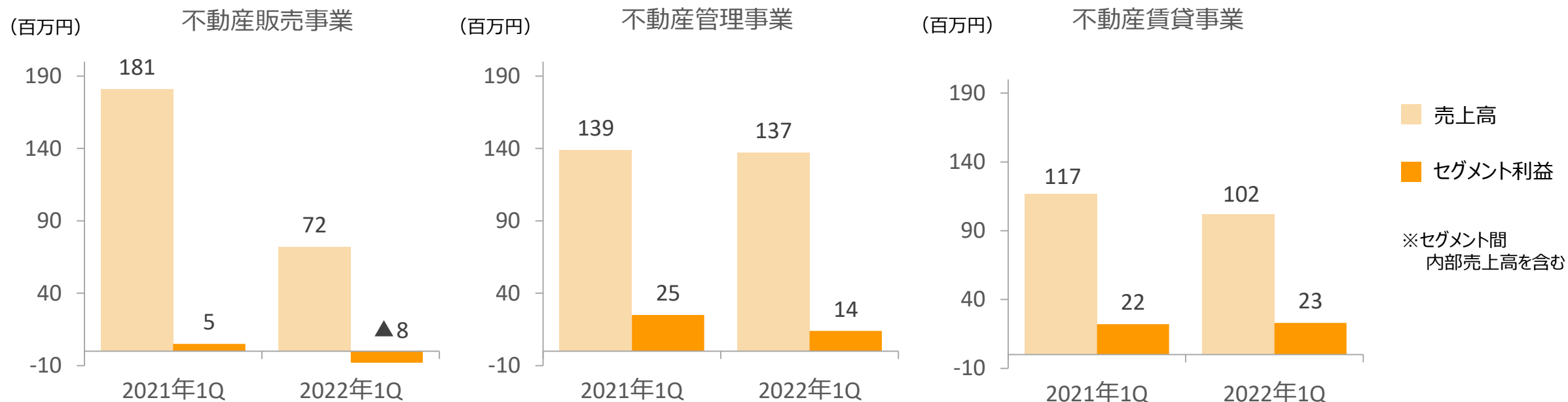
2021年12月期第1四半期
累計実績



2022年12月期第1四半期
累計実績

セグメント別業績

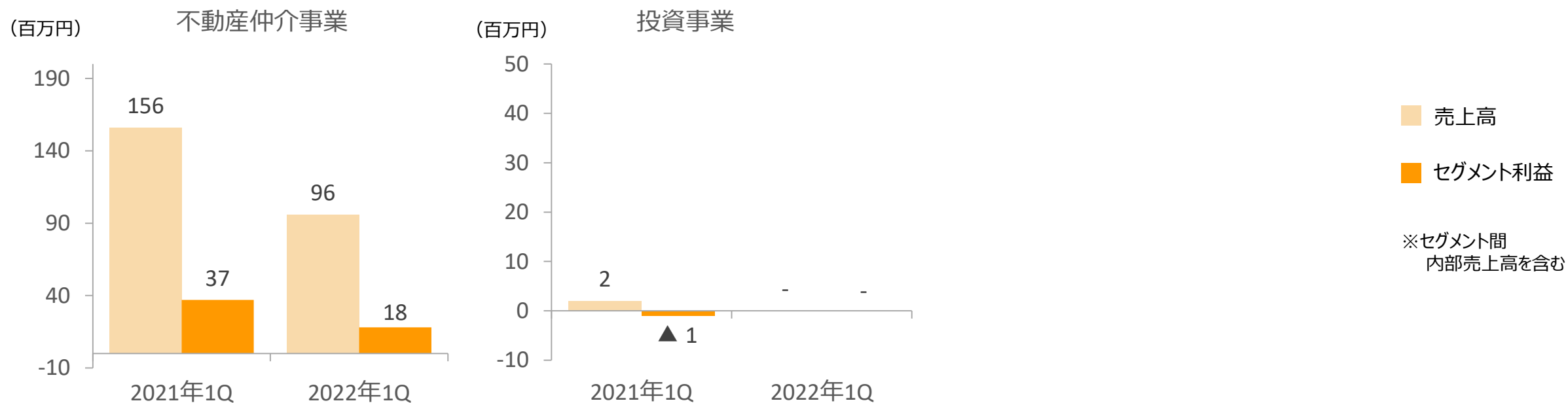
販売事業における戸建販売は売上件数が減少したことにより売上・売上総利益・セグメント利益ともに低下。
 管理事業・賃貸事業では中国における新型コロナウイルス感染再拡大により稼働率が低下。



連結業績 (百万円)	不動産販売事業			不動産管理事業			不動産賃貸事業		
	2021.1Q実績	2022.1Q実績	前年差異	2021.1Q実績	2022.1Q実績	前年差異	2021.1Q実績	2022.1Q実績	前年差異
売上合計 ※	181	72	▲108	139	137	▲2	117	102	▲15
売上総利益	23	11	▲12	57	56	▲1	30	28	▲2
セグメント利益	5	▲8	▲13	25	14	▲10	22	23	0

セグメント別業績

不動産仲介事業は新型コロナウイルスの影響で人の流れが鈍化したことにより仲介件数が減少。
 投資事業においても、投資案件が減少傾向にあることから売上はなかった。



連結業績 (百万円)	不動産仲介事業			投資事業		
	2021.1Q実績	2022.1Q実績	前年差異	2021.1Q実績	2022.1Q実績	前年差異
売上合計 ※	156	96	▲60	2	-	▲2
売上総利益	96	63	▲32	2	-	▲2
セグメント利益	37	18	▲19	▲1	-	1

2022年12月期第1四半期のトピックス

■ 株主優待制度の導入

当社株式を中長期的に保有していただける株主様の増加を図るため、「ASIAN STARプレミアム優待倶楽部」を新設。制度導入にあたり、株主管理のDX（デジタルトランスフォーメーション）化促進にも取り組む。

■ 上海ロックダウンの影響

中国でのゼロコロナ政策に伴い、3月から6月にかけて上海市でロックダウン政策が敷かれた。

上海市に存する当社子会社においても、従業員の出社や事務所への入館ができなかったことから、四半期報告書の提出期限延長を申請し、第1四半期の決算発表を7月14日へ延長。

株式会社ASIAN STAR 会社概要

社 名	株式会社ASIAN STAR (英語名：ASIAN STAR CO.)
本 社 所 在 地	横浜市西区高島二丁目6番32号
設 立	1979年1月
代表者の役職・氏名	代表取締役 呉 文偉
上 場 日	2005年9月
証 券 コ ー ド	8946
事 業 内 容	不動産の賃貸管理・賃貸仲介・売買仲介 不動産の保有・賃貸 不動産企画販売 他
発行済株式総数	19,308,200株 (自己名義株式 83,200株含む)
資 本 金	1,992百万円 (2021年12月31日現在)
連結従業員数	93名 (2021年12月期)

連結経営指標等の推移

決算年月		2016年12月	2017年12月	2018年12月	2019年12月	2020年12月	2021年12月
売上高	(千円)	1,410,386	1,731,131	3,129,986	2,028,998	1,951,835	2,543,295
経常利益又は経常損失 (△)	(千円)	△3,142	32,541	43,544	△85,605	△209,747	4,261
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期 (四半期) 純損失 (△)	(千円)	169,257	2,710	△73,525	△197,731	△310,423	△21,518
包括利益又は四半期包括利益	(千円)	137,066	12,056	△87,460	△204,423	△312,857	17,678
純資産額	(千円)	2,084,104	2,096,161	2,008,700	1,803,897	1,614,709	1,631,908
総資産額	(千円)	3,920,094	4,434,647	4,139,710	3,741,317	3,618,943	3,062,350
1株当たり純資産額	(円)	116.22	116.90	112.02	100.59	83.94	84.86
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期 (四半期) 純損失 (△)	(円)	9.51	0.15	△4.10	△11.03	△17.23	△1.12
潜在株式調整後1株当たり当期 (四半期) 純利益	(円)	9.42	-	-	-	-	-
自己資本比率	(%)	53.1	47.2	48.5	48.2	44.6	53.3
自己資本利益率	(%)	8.9	0.1	-	-	-	-
株価収益率	(倍)	16.5	1,013.3	-	-	-	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	△1,194,334	△223,409	938,823	△163,729	183,914	121,173
投資活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	555,623	△475,309	△723,428	△4,532	120,248	△226,535
財務活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	948,305	504,947	△189,577	△105,904	△118,333	△449,493
現金及び現金同等物の期末 (四半期末) 残高	(千円)	1,250,459	1,049,176	1,055,680	778,680	958,035	430,461
従業員数 (外、臨時雇用者数)	(名)	49 (9)	47 (14)	53 (13)	60 (12)	105 (10)	93 (9)

本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。また、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その達成を約束するものではありません。当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化や顧客のニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。